

ランチタイム ミニコンサート

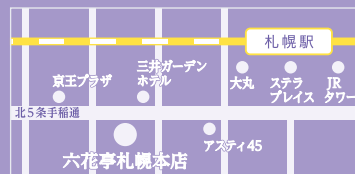
12:00-
12:45

ふ・きつとうホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3

六花亭札幌本店 6階

札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。



お昼のひと時をクラシックを聞きながら過ごしませんか？
トークも交えての気軽なミニコンサートです。

当日、入場時(11:30開場)に10P頂きます。ポイントカードをご持参ください。

Vol.15

2019年4月12日(金)

《出演》

クアルテット・ベルリン・トウキョウ

守屋 剛志 (ヴァイオリン)

ディミトリ・パヴロフ (ヴァイオリン)

グレゴール・フラーバー (ヴィオラ)

松本 瑠衣子 (チェロ)

《曲目》

L.v. ベートーヴェン：弦楽四重奏曲

第4番 ハ短調 Op.18-4 より 他



Vol.16

2019年5月9日(木)

《出演》

井上 祐吾 (ヴィオラ)

齋藤 里菜 (ピアノ)

《曲目》

R. シューマン：幻想小曲集 Op.73

D. ミヨー：4つの顔 Op.238

S. プロコフィエフ(V. ボリソフスキー編曲)：

バレエ音楽「ロミオとジュリエット」より

前奏曲、少女ジュリエット、

騎士たちの踊り、マキューシオ





クアルテット・ベルリン・トウキョウ Quartet Berlin-Tokyo

2011年、武生国際音楽祭出演を機に結成。

オランダ国際コンクールにて優勝と聴衆賞受賞をはじめ、ARDミュンヘン国際コンクール、ボルドー国際コンクール、フランツ・シューベルトと現代音楽国際コンクール、カール・ニールセン国際コンクール、Irene Steels-Wilsing Stiftung コンクール、ヨゼフ・ヨアヒム国際コンクール、サリエリ・ツィネッティ国際コンクール、YCAオーディション等にて多数受賞。

これまでにベルリンフィル、コンサートヘボウ、トーンハレ、NDR、リールオペラ座、イエスキリスト教会、在独日本大使館、ベルリン日独センター等での演奏の他、RBB、SWR、NDR、SRF、NHK等のラジオでも放送される。幅広いレパートリーを持ち、ヨーロッパ各地の音楽祭（ハイデルベルクの春、エクサンプロヴァンス、オスロ、ホルツハウゼン城、ゴスラー、ラインヘッセン、ダヴォス、ヒッツァカー等）に頻繁に出演。青山パロックザール賞、エクサンプロヴァンス音楽祭より、HSBC賞2015を受賞。

ハノーファー音大でオリヴァー・ヴィレ氏（クスQ）に師事し、修士号を取得。またE.フェルツ、A.ケラー、D.ワイラースタイン、G.シュルツ、R.シュミット、H.ミュラー、アルテミスQ、D.アルバーマン、アルディッテQの各氏の教えも受ける。数年に渡り松尾学術財団より助成。現在ベルリンを拠点とし、札幌・六花亭ふきのとうホールとベルリン十字教会のレジデンスとしても活動中。



井上 祐吾 yugo INOUE（ヴィオラ）

1995年生まれ。東京藝術大学を経て、現在同大学院音楽研究科修士課程に在学中。学部卒業時に同声会賞、アカンサス音楽賞を受賞。

これまでにヴィオラを安藤史子、百武由紀、市坪俊彦の各氏に師事。またベルリン・フィル首席ヴィオラ奏者アミハイ・グロス氏に教えを受ける。

東京藝術大学奏楽堂モーニングコンサートにて、藝大フィルハーモニア管弦楽団とヒンデミットのヴィオラ協奏曲「白鳥を焼く男」を共演。また、英国王立音楽院との交流演奏会にてモーツァルトの協奏交響曲のヴィオラソロを務め、いずれも好評を博す。

平成30年度宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学生。



齋藤 里菜 rina SAITO（ピアノ）

宮城県仙台市生まれ。3歳よりピアノを始める。

国立音楽大学附属小学校、同中学校を卒業。在学時に新入生歓迎演奏会、くにたち音楽会等の学内演奏会に多数出演。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、2019年3月に東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。

第7回エレナリヒテル国際コンクール第2位。第6回野島稔・よこすかピアノコンクールファイナリスト。第1回K二重奏コンクール最高位。第27回彩の国・埼玉ピアノコンクールF部門金賞、併せて審査委員長賞受賞。

日本財団ランチタイムコンサートや、東京藝術大学文部科学省国立大学機能強化事業「早期教育プロジェクト2018in仙台」においてコンサートを行うなど、様々な演奏会に出演。

現在、角野裕氏に師事。これまでにピアノを安藤祐子、奥田和子、進藤桃子の各氏に、室内楽を東誠三、津田裕也、渡辺健二、林俊明、門脇大樹、近藤薫の各氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。